

## オンライン保健指導や教室参加における利用規約

舞鶴市（以下「甲」という）は、甲が実施するオンライン相談・教室等（以下「本サービス」という）の利用規約（以下「本規約」という）を定める。本サービスのご利用前に本規約を確認し、内容に同意した上で申し込みすること。

### 第1条（利用申込み、支払い）

1. 本サービス利用者（以下「乙」という）は、甲が定める方法により申込みを行い、甲が承諾した場合に本サービスを利用できるものとし、申込み時の情報に変更の必要性が生じた場合は、速やかに甲に連絡を行うものとする。
2. 乙がサービスの開始時刻から5分経過後、甲からの問いかけに応答しない場合、利用をキャンセルしたものとする。
3. 利用をキャンセルする場合、開始日の前日までに、電話でキャンセルをするものとする。  
窓口開設時間（平日：8時30分から17時15分）
4. 本サービス利用は無料ですが、オンラインの通信費は利用者が負担するものとする。

### 第2条（設備等の準備）

本サービスを利用するために必要な設備・環境は、乙の費用と責任において準備するものとする。

### 第3条（個人情報保護）

1. 甲は、本サービスの利用者に関する個人情報を、「舞鶴市個人情報保護条例」に基づき適切に管理するものとする。
2. パスワード等の管理は乙自身で厳重に行うこととし、失念した場合または第三者に不正に使用されている疑いがある場合は、速やかに甲に連絡し、指示等に従うものとする。

### 第4条（免責事項）

1. 乙のインターネット回線の状況、通信機器の状況、その他予期しない理由により、本サービスの中断、速度低下、障害、停止もしくは利用不能、または変更や中止等の事態が発生した場合、および本サービスの利用による機器の故障もしくは損傷、その他本サービスに関して乙が被った損害につき、甲の故意または重過失による場合を除き、甲は賠償する責任を一切負わないものとする。

### 第5条（禁止行為）

1. 乙は、本サービスの利用にあたり、以下の行為または以下の行為に該当するおそれのある行為をしてはならないものとする。

- (1) 本サービス利用時に、本サービス以外の作業を行うこと。
- (2) 本サービス利用時のデータ等の取り扱いについては下表のとおりとする。

	動画・音声の保存	他者への保存データ・資料の提供
保健指導（1対1）	不可	不可
教室など（参加者複数）	不可	不可

- (3) 意図的に虚偽の情報または誤解を招く情報を登録する行為
- (4) 甲の名誉・信用・プライバシー・知的財産権等を侵害する行為
- (5) 本サービスの参加URL、ID、パスワード等を第三者に利用させる行為
- (6) 甲及び他の利用者らを誹謗中傷する行為および、経済的・精神的損害、不利益を被る行為並びに一般的に開示していない機密情報を詮索する行為。
- (7) 法令、公序良俗に反する行為、またはそのおそれがある行為
- (8) 甲が提供する各種サービスを不正の目的をもって利用する行為
- (9) 甲及び他の利用者等に対して、営利を目的とした情報提供等や、宗教、政治結社、マルチ商法等の勧誘をする行為。
- (10) 甲及び他の利用者等に対して、個人的に接触しようとする行為。
- (11) 本サービスの運営を妨げる行為、本規約に違反する行為、その他甲が不適切・不適當であると判断した行為
- (12) 参加は申込者本人及び配偶者（パートナー）、対象の子どものみとし、一つのアカウントを複数のユーザーで利用する行為（※家族内の共有は可とするが、他の家族や友人等の同席は禁止とする）

2. 前項に掲げる行為によって、甲及び第三者に損害が生じた場合、乙はすべての法的責任を負うものとし、甲および第三者に損害を与えないものとする。

#### 第6条（サービスの停止、中断、変更および終了）

甲は、以下のいずれかに該当する場合、乙に事前に通知することなく、本サービスの一部または全部の停止または中断をすることができるものとする。この場合、乙は本サービスを利用できないことに同意するものとし、甲は、乙に生じた損害について、甲の故意または重過失による場合を除き、一切の責任を負わず、利用期間の延長等も行わないものとする。

- (1) 天災、地変、その他非常事態等が発生、または発生するおそれがあり、本サービス上提供する各種サービスの一部または全部の運営が著しく困難になった場合
- (2) 乙のセキュリティを確保する必要性が生じた場合
- (3) 電気通信事業者の役務が提供されない場合
- (4) 法令またはこれらに基づく措置により本サービスの運営が不能となった場合
- (5) 本規約のいずれかの条項に違反した場合
- (6) その他、甲が必要と判断した場合またはその他やむを得ない事由による場合

#### 第7条（規約の変更）

1. 甲は、乙の事前の承諾を得ることなく本規約を変更することができるものとする。
2. 前項の変更を行う場合は、事前に周知期間をおいたうえで、変更後の新規約の内容を甲のホームページ上に掲示するなど適切な方法により乙に通知するものとし、本規約の変更後、乙が本サービスを利用した時点をもって承諾されたものとする。

## 第8条(規定外の定め)

本規約に定めのない事項については、民法等の法令によるほか甲と乙との間で誠意を持って協議し、解決するものとする。

## 第9条(Web 会議システムの利用)

本サービスは、Web 会議システム (Cisco WebEX Meeting) を利用し提供をする。乙は、Web 会議システムを利用する、下記の内容について同意し、利用しなければならない。

1. Cisco WebEX の提示する各規約、ガイドラインを遵守すること。
2. 本サービスの利用前までに必要に応じてダウンロード、インストール、設定等について、すべて乙の責任と費用において行い、通信環境が本サービスの利用に支障がないこと等について確認すること。
3. 甲が推奨するバージョンの Web 会議システムを利用すること。
5. 本サービス利用時は、必要時アプリケーションのビデオや、オーディオをオンにすること。
6. Web 会議システムが提供するサービスに関する相談、問い合わせ等について、甲が一切対応する義務を負わないこと。

付則 本利用規約は令和3年 4月 1日より施行する。